

平成 2 5 年度東林地区地域活性化事業交付金決定事業の概要と評価

申請事業名	芸術文化振興事業
申請団体	ピュアサウンズ
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の触れ合いの場の提供する。</li> <li>・地域の人に老人ホームや福祉施設などで活動しているボランティア演奏を知ってもらう。</li> <li>・マンドリン演奏に合わせて会場が一体となって歌い、豊かな気持ちになってもらう。</li> <li>・マンドリン演奏を通して地域の音楽文化の向上を図る。</li> </ul>
交付決定日	平成 2 5 年 7 月 1 日
交付決定額 (事業費)	1 2 6 , 0 0 0 円 ( 決算 1 2 7 , 0 9 6 円 )
団体実績報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 25 年 8 月 24 日おださがプラザにおいてマンドリン演奏会を開催した。</li> <li>・来場者は 160 名 ( 定員 140 名 ) で、老人ホーム、デイサービス等の福祉施設の入居者や利用者、東林地区、小田急相模原駅周辺の方々が時間いっぱい過ごして楽しんでもらった。</li> <li>・昨年よりも会場の方々に歌ってもらう曲が多く、いつも訪問演奏している老人ホームの方々、デイサービス利用者や関係者、東林地区、小田急相模原駅周辺のお住まいの方々にご来場いただいた。</li> <li>・ご近所同士や知り合いの方々と誘い合い、話題の共有ができた。選曲が年代を問わないよう配慮し、小さなお子さんも一緒に歌ってもらえ、楽しんでいただいた。</li> <li>・事業の目的を十二分に達成したと確信している。</li> </ul>
市 評 価	<p>老人ホームの方々など、普段あまり外出をしない方々に音楽を通して楽しんでもらい、憩いの時間を作る本事業は、地域福祉推進に寄与する取組みとして大いに評価できる。また、今回は、年代を問わない選曲にするなどの工夫も見られ、世代間交流の場としての役割も果たした。</p>
備 考	

申請事業名	相和自治会活性化事業
申請団体	自治会法人 相和自治会
事業目的	会員間の親睦交流を深め、助け合いの心を育てるとともに、自治会加入の促進を図る。
交付決定日	平成25年7月1日
交付決定額 (事業費)	194,000円(決算291,375円)
団体実績報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会館落成式、創立50周年を記念した事業を実施した。</li> <li>・東林地区の自治会長、南区長、社会福祉協議会等、地区関連団体を招待し、地域の親睦交流・活性化、共助等の必要性をPRできた。</li> <li>・会議用スタッキングテーブルが購入でき、会場設営が老人会、子ども会、その他等でも簡単に出来るため、様々な事業の展開が期待できる。</li> <li>・補助金を非常に効果的に活用することができた。</li> </ul>
市 評 価	自治会創立50周年事業と同時に購入した机・椅子の活用により、老人会、子ども会を始めとする自治会内の各種イベントや会議を、他の自治会の協力なくできるようになり、活発な自主事業を展開する環境が整った。完成した自治会館の活用と併せ、一層の取組みが期待される。
備 考	

申請事業名	レインボー・コンサート
申請団体	レインボー・ミュージックソサエティー
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽のあふれる文化豊かなまちづくり</li> <li>・地域の交流機会の創出</li> <li>・音楽による情操豊かな子どもの成長</li> </ul>
交付決定日	平成25年7月1日
交付決定額 (事業費)	105,000円(決算375,416円)
団体実績報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レインボー・コンサートと題し、下記7回のイベントを実施した。 7/17(ギターと唄を楽しむ会)      9/25(ギターアンサンブル) 10/30(マンドリンアンサンブル)      11/27(ハープ) 12/25(ハーモニカ)      2/12(ギターと唄を楽しむ会) 3/12(ギターアンサンブル)</li> <li>・総定数680名に対し、648名(94.4%)の入場により、期待通りの開催ができた。</li> <li>・これをきっかけに、友人と昼食ができたり、新しい仲間ができたとの声があり、目的の一つである地域住民の交流ができつつある。また、7回開催したことにより、継続的な交流の場とすることができた。</li> <li>・日頃、家にこもりがちな人の交流の機会が増えた。</li> <li>・参加者の中から事業を手伝っていただける方を4名確保できた。</li> <li>・地元アーティストの発表の場にもなった。</li> <li>・演奏者と聴衆が一緒に唄うことでイベントに一体感が生まれた。</li> <li>・休憩時にティータイムを設けることで交流を促す工夫をした。</li> </ul> <p>といった点で、目的に向かっていると自己評価している。</p>
市 評 価	<p>事業初年度であったが、毎回異なるメニューを企画し、地元住民の交流促進に取り組んだ。事業の自立性確保のため、協賛金を募るなどの努力も見られた。また、よりよい事業に向けてアンケートを実施したり、参加者の中から4名の住民を事業の担い手に導いた点も評価できる。</p>
備 考	

申請事業名	消防団活動活性化地域啓発事業
申請団体	相模原市消防団南方面隊第三分団
事業目的	広く消防団活動の広報を行い、活動への理解を深め、団員募集を図り、地域と連携し、より実効性の高い防災活動を行うこと。
交付決定日	平成25年12月13日
交付決定額 (事業費)	78,000円(決算51,400円)
団体実績報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広く消防団活動の広報を行い、活動への理解を深め、団員募集をはかり、地域密着型で、より実効性の高い防災活動を行うため、地域ごとの個別の消防団名(「東林間消防団」)が入ったのぼり旗20本を作成した。</li> <li>・ こののぼり旗を消防団詰所や地域の主だった場所に立てるなど、日頃からの活動アピール等に活用し、またイベント等では地元消防団であること等を広報・PRし、地域防災啓発活動と消防団活動への理解を深めるために活用した。</li> <li>・ 個別の消防団名を入れたのぼり旗を作成したため、消防団活動の地域性等が明確になり、より地域密着での消防団活動のアピールを行うことができた。</li> <li>・ 今後も作成したのぼりを活用し、地域防災等に対して、地域と一体的な活動をさらに進めていく予定である。</li> <li>・ 新規団員の獲得等の成果はまだ見られない状態だが、今後こうした個々の消防団名の入ったのぼり旗を活用し、地域密着での活動を進めることができるようになったことは高く評価している。</li> </ul>
市評価	消防団が実施する公共性の高い、地域に根差した活動を住民に周知するとともに、団員募集を図る上で地域の名称が入ったのぼり旗を作成する取組みは、これまでにない新たなものであった。今後も継続的にPRを続けることで高い効果が期待できる。
備考	